

ハンドボール

No.13

Japan Handball Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 少年女子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合番号 **A-0**

年月日 **2023 年 10 月 11 日 (水)**
 大会名 **特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技**

公 式 記 録 用 紙

A	兵庫県										鹿児島県										B
都道府県		市町村		会場		回数															
鹿児島県		霧島市		霧島市国分体育館														3位決定戦			
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70- Jテスト	A	B							
7m得点/総数		A 1/1		チームタイムアウト 1 1735 2 2505 3				チームタイムアウト 1 2452 2 前3		B 1/1		7m得点/総数									

No.	兵庫県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	鹿児島県	G	W	2'	2'	D	DR
1	鶴谷 真涼							1	浅谷 柊月						
2	黒木 優	1						2	福留 愛音	4					
3	伊原 泉							3	馬場 莉琉						
4	中山 果凜	2						4	岡山 ことみ						
5	矢野 真尋	7						5	日置 千智						
6	村田 瑞季	5						6	今藤 菜々佳	1					
7	北 和香奈	4						7	坂本 悠莉	7					
8	中野 柚季	4	1					8	野村 月乃	5					
9	和田 夏由美	7		1	1			9	永井 杏梨	6					
10	向 理緒							10	池田 二葉	2					
11	後藤 結香	1						11	丹下 こころ	3					
12	由井 美羽							12	樋口 莉子						
監督A	野路 良子							監督A	庄屋 亮二						
役員B	洪 徳顯		1	1				役員B	南 里穂						
役員C	野路 嗣治							役員C	石井 彩子						

A	野路 良子	チーム役員A署名	庄屋 亮二	B
特記事項				

レフェリー	鍋島 圭太	松村 和紀	鍋島圭太 松村和紀
TD	川越 克紀	石崎 章弘	川越克紀 石崎章弘
MO	鶴田 祐一郎		鶴田祐一郎

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No.15

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

試合結果・戦評報告書

競技日	10月11日(水)	試合番号	A-0	回戦	3位決定戦
種別	少年女子	会場	霧島市 国分 体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
兵庫			鹿児島		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	12	前半	11	28	
	19	後半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

地元声援を背にする鹿児島県と、対する兵庫県との少年女子3位決定戦は、兵庫県のスローオフで試合が始まる。兵庫⑤矢野がカットインシュートで先制すると、続けて兵庫⑥村田の得点で2対0とする。鹿児島も⑩丹下がサイドシュートを決め得点するが、すぐに兵庫⑨和田が得点を重ねる。前半4分鹿児島⑨永井が得点すると鹿児島①浅谷の好セーブから⑩丹下、⑧野村が連続得点し、前半7分で3対5とする。試合の流れを渡したくない兵庫も⑨和田が得点を重ね前半11分には6対6の同点とする。その後、両チームのミスやGKの好セーブもあって得点に繋がらない時間が続いた前半16分に、鹿児島⑦坂本、⑧野村の連続得点で6対8とするが、すぐさま兵庫⑤矢野が得点し流れは渡さない。前半17分35秒に兵庫がタイムアウトを申請。タイムアウト後、鹿児島①浅谷の好セーブが続く中、兵庫②黒木の速攻で得点すると、続けて兵庫③中野⑥矢野の得点で、12対10としたところで、鹿児島がタイムアウトを申請。タイムアウト後は両チームが得点につなげる事が出来ない中、前半終了間際に鹿児島⑦坂本が得点し、12対11としたところで前半を折り返した。

後半最初の得点は兵庫県③中野のカットインシュート。後半1分30秒に兵庫⑨和田が2分間退場により鹿児島が数的優位となるが、兵庫はリードを渡さない。その後、一進一退の攻防で後半10分に20対17となる。前半13分に鹿児島のミスから兵庫③中野が速攻で得点するも、鹿児島も⑩池田のミドルシュートによる得点で粘りを見せる。後半15分に兵庫⑨和田が2分間退場となると、鹿児島⑨永井⑥今藤が連続得点するが、兵庫も得点を重ね試合終了まで点差は縮まらず、地元の大声援に健闘した鹿児島であったが、31対28で兵庫が勝利を収めた。

	記載者氏名	山下 直生
	送信日時	10月11日(水) 15:10